

高校魅力アッププロジェクト

氷上高校

弁当と惣菜パンのレシピ考案



柏原高校

探究活動



氷上西高校

eスポーツ



ID 9422

interview!



金井悠真くん（3年生）
得意なゲーム：APEX

「eスポーツを通じて、仲間と話しあい、協力することの大切さを学びました。みんなと和気あいあいとプレイができる楽しい部活です。はじめて大会でポイントを獲得できた瞬間が一番思い出に残っています」



山下鼓羅尊くん（3年生）
得意なゲーム：Fortnite

「地域との交流会を最初から企画したことが思い出に残っています。ゲームをするだけでなく、ゲームを通じてさまざまな人と交流できるのも e スポーツ部の魅力です」

専用の部室で技術を磨く
部員は e スポーツ用のパソコンやいすなどが設置された部室で、オンライン競技を中心に練習をしています。高校生対象の大会にも出場しており、部員同士でアドバイスをしたり、話し合うことでチームワークを高めています。

また、プロ選手の講師による、本格的な指導を受けたり、山形県など遠

年度から e スポーツ部を発足し、現在13人で活動をしています。

専用の部室で技術を磨く

地域でのイベントを企画

生徒が企画

水上西高校では令和5年を発足し、現在13人で活動をしています。

方の高校ともオンラインで練習試合を行うこともあります。

氷上西高校 eスポーツを通じた地域連携の推進



集中してプレイする部員たち



地域イベントでゲームについて説明する部員



学校 HP

氷上高校

実践と挑戦による食の探究プロジェクト



学校 HP

interview! /

弁当を販売した感想は?

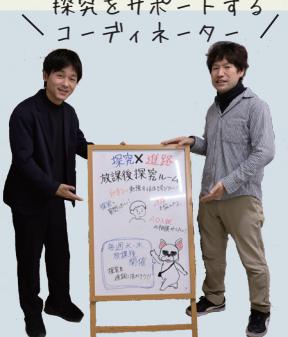
「全員で協力してがんばってよかったです」
「何度も試作を繰り返してできた弁当が売れて感動した」
「あっという間に完売してうれしかった」



秋田茉奈さん、常石祈里さん、藤本陽菜さん（左から）



生徒たちが考案した弁当と惣菜パン



鴻谷住彦さん（右）
「先生や保護者以外で近所の人よりも専門性を持った人に相談できる場所をつくりたいという思いがありました。地域の仕事を知るきっかけにもしてほしいです」

寺戸英二さん（左）※地域おこし協力隊
「生徒の視座を高め、将来に役立つ場所にしたいです。世の中の広さを知ったうえで、丹波の良さも知ってほしいです」



労働基準監督署の職員を講師に招き、職場の労働環境などについて質問を行い、学びを深めていました。



三川輝己くん、古川茉実さん、松本奈幸さん、山下桃佳さん（左から）

氷上高校では今年度から取組がスタートし、学校の特色である「食」をテーマにした探究活動に取り組んでいます。

弁当と惣菜パンのレシピを考案

生徒たちの実践による高校の魅力アップを目指して、弁当と惣菜パンのレシピ開発に挑戦しました。

11月15日に開催された桃陵祭で生徒が考案した弁当と惣菜パンを中学生や一般の来場者に販売しました。

生徒たちは自分で栽培した野菜が使用されました。その弁当に生徒が考案したメニューが採用され、校内で栽培した野菜が使用されました。

生徒たちは関心のあるテーマに問い合わせ立て、調査・分析・実験などを行う探究活動に取り組んでおり、コーディネーターが放課後の探究ルームで学びを支援しています。

探究での学びを「社会の現場」とつなぐため、企業や外部機関と連携事業も実施しています。

けるなど、学校外の人たちの協力も得て何度も試作を繰り返しました。

校内では生徒たちが手軽に市内飲食店の弁当を購入できる専用アプリを導入しています。

柏原高校では令和6年度から取組がスタートし、探究を通じた生徒の進路実現を目指しています。

進路実現に向けた支援も行っており、志望理由書の添削や面接練習をはじめ、総合選抜型・学校推薦選抜型に

柏原高校

コーディネーターと探究による進路実現



学校 HP

interview! / 探究ルームの魅力は?

「仕事の話は普段聞くことができないので、将来の視野が広がった」「必要な資格を知ることができた」「本やネットで調べるだけではわからないことを聞くことができる」



Instagramで学校生活を配信中!
フォロワー数2,000人突破!